

# 居場所づくり事業

協力企業

プラス思考! 小林紙工   
起きる事すべてをプラスに変えよう!

ひろさき生活・仕事応援センター通信  
令和4年第3号

## 居場所づくり事業のキッカケについて

センターに相談に来る方は生活や経済的な不安、介護や子育てと仕事の両立の不安、病気を抱えての不安等、たくさんの方が悩みや不安を抱えていらっしゃいます。求人事業所登録をしてくださっている企業様の支えで、多くの方が職場見学や就労体験、企業様との三者面談等を経て、働く一歩を踏み出すことができいております。

一人ひとりのハードルの高さが違うことから、一歩踏み出すことができない方、何かのキッカケに自信をなくしてしまい、どうしたらいいかわからず悩んでいる方もいます。新しい一歩を踏み出すキッカケとなる選択肢を増やし、無理のないペースで進むことができることはないかと試行錯誤しておりました。

株式会社小林紙工 久保様とのお話の中でいつ来てもいい、いつ帰ってもいい、参加する方の気が向けばノルマのない作業ができ、賃金も発生する、そんな場所があれば、多くの方々の不安を解消し、社会との繋がりが持てるキッカケになるのではないかと、この居場所プロジェクトは始まりました。

## 令和4年度 居場所づくり事業について

この事業は働きづらさや生きづらさを感じている方やひきこもり状態にある方などに対する居場所づくりを目的としています。ヒロロスクエア内の健康ホールにおいて就労準備支援事業の一環として実施。くつろげる空間で内職等ができ、社会との繋がりを持つキッカケとし、孤独や孤立を感じる方の減少につなげていきます。

試験的に株式会社 小林紙工様やみらいねつと弘前様のご協力をいただき実施しました。



第2回開催  
10月19日～21日  
参加者17人  
(男性7名、女性10名)



第1回開催  
7月27日～29日  
参加者12人  
(男性4名、女性8名)

## 参加者への呼びかけについて

当センターの相談者のうち、仕事への不安がある方や昼夜逆転で生活のリズムが乱れている方、求職活動中の方、なかなか仕事が決まらない方、コミュニケーションが苦手な方へ参加を呼びかけました。

また、ひきこもり状態にある方は自宅へ訪問し、ご家族へ情報提供を行いました。

作業内容は紙箱の組立、色紙の型抜き等の2種類から選び作業が出来ます。初日にオリエンテーションを行い、作業手順を小林紙工 佐藤様、小枝様にご説明いただき、みんなで2種類の作業をやりながら教えていただきました。小林紙工のご両名には各テーブルを回り丁寧に説明していただき、アンケート回答ではほとんどの方が理解出来たと回答があり、作業不安がなくなり、スタートすることが出来ました。



### 社会で孤立させない 人と繋がる大切さについて



参加者の方へ適度に職員で声掛けを行いながら自由に過ごしていただきました。得意なことや苦手なことが見え今後の支援へと繋がっていきます。参加者アンケートの感想で「優しく声をかけてもらってうれしかった」「丁寧に教えてくれてよかった」などの声をいただきました。

これからも参加した方が安心して過ごせる居場所を作っていきたいと考えています。

### 久保氏より直接手渡しの 工賃お渡し会



実際に作業報酬として工賃を小林紙工 久保様から直接お渡しする、工賃お渡し会を実施しました。参加者の方に感想を伺うと、「久しぶりに集中して作業することができた。自分がこんなに集中することが出来るんだと思った。」「夢中になって作っていたら楽しくなってきた。また参加したい。」「無心で作業することで自分の頭の中が整理された。」など参加された方は新しい発見があり、面談ではこれまで見えなかった本人の得意なことや苦手なことなど様々な一面を知ることが出来ました。

### 居場所での経験が どのように活かされるのか！

コミュニケーションが苦手で、なかなか仕事に定着できず悩んでいた方は、一人暮らしで気軽に相談できる人もいない状況でした。本事業に参加し職員との面談を続け相談できる関係作りを行い、就職向けコミュニケーションやビジネスマナー等の学び直しを行うことにしました。

学校を卒業後、コミュニケーションが苦手でなかなか就職が決まらなかった方は本事業での出会いをきっかけに小林紙工様での内職者登録を行い、職員の方とのやりとりなどでコミュニケーションのトレーニングを行い、次のステップへと進む準備をすることにしました。

2年前に離職し仕事をしていなかった方は仕事や人間関係に対する不安から、働く意欲が低い状態で、前職での人間関係の不安から次の一步を踏み出すことが出来ていませんでした。本事業では3日間参加し、とても楽しかったと話されました。その後、職員との面談を経て、求人に応募する一步を踏み出し、採用となり就労を開始しました。

本事業での作業や人との繋がりが一歩踏み出すきっかけになることを実感しました。

### 居場所事業、人材支援についての問い合わせ

本事業は定期的にヒロ口3階の健康ホールで開催予定です。  
ご質問、ご相談等ございましたらお気軽にご連絡下さい。

(連絡先) 0172-36-3776 企業支援員/斉藤・宮本